

貴重書のラベル、テープ除去

対象資料…ラベル、テープが貼付されている貴重書

図書ラベル、粘着クロステープ

図書ラベルは、本の所在やタイトル、バーコード等が記されたもので、本の表紙・背表紙・本紙などに貼付されており、さらに保護として透明な粘着フィルムで覆われている場合もあります。粘着クロステープは、本のヒンジ部等の補修をする際に多用されています。これらは経年によって、粘着物(主にゴム系もしくはアクリル系)が基材の内部に含浸して茶褐色に変色したり、べたつきが移行することで他の資料にとっても劣化要因となることがあります。また、紙力が低下した酸性紙等にラベルやテープを貼ったために破損を拡大させる場合があります。



図書ラベル



粘着クロステープ

弊社におけるラベル、テープ除去

弊社では、ラベルやテープが保持している粘着度合いを考慮し、資料に最適な除去方法を選択しています。例として、基材の紙クロス・革等に影響を与えない熱で粘着剤を緩ませて物理的に除去する方法や、溶剤で粘着剤を溶解しながら除去する方法等があります。溶剤を使用する際にも、あらかじめ対象となる資料のイメージ材料(墨やインク等)と、基材の紙・クロス・革等に対し、溶剤に対する耐性を持っているかを確認する「溶解性スポットテスト」を行います。



処置前



処置後

参考価格

紙に貼付されたラベル1枚あたり：¥900～

* 上記価格は冊数や資料の劣化状態、基材などによって異なります。また、テープ除去に関しては保存修復手当てを伴う場合がございますので、別途御見積り致します。下記までお問い合わせ下さい。